

宇部興産(株) 2005年度 新入社員入社式 挨拶(要約)

本日はここに99人の新入社員を迎え、平成17年度入社式ができますことを、大変うれしく思っています。

皆さんが入社されるに当たり会社に望むこと、逆に会社側が皆さんに望むことの間には大きなギャップがあると思います。このギャップを埋めるべく、ここで会社側の考え方を最初に申し上げ、理解を得たいと思います。

まず、皆さんが会社に何を望むかということ、そのキーワードは「キャリア志向」と「成長」を適えるということ。これに対して、会社側が望むのは、「コミュニケーション能力」とか「チャレンジ精神」、「主体性」、「協調性」といったことで、共通項もありますが、基本のところズレを感じます。

皆さんが望む「キャリア志向」とか「成長」というものは個人ベースのものでありますが、会社が期待するのは、個人の成長をはかりつつも、グループの中で働くことを通じて個々人が力を発揮し、それがグループ構成員を刺激して活性化効果を与える。それによって、いわゆる「職場力」が向上し、グループ業績が改善するということです。

また、「キャリア志向」といっても、その形成は社員個々の力で短時間のうちにできるものではなく、あくまでも社員個々人と会社との協働作業によってなされるものです。要は個人の能力向上・成長をはかりつつも、集団との関わりの中で達成されるべきであり、企業業績というものもチームなりグループといった集団の力に依存しているわけです。

以上につきまして、皆さんが社会人としてスタートされるにあたり、是非頭の片隅に刻んでおいていただきたいと思います。

さて、当社グループは今日化学事業が主役となりつつありますが、これからも化学がますます伸び、成長のドライバーになることでしょう。建設資材や機械・金属成形事業は成長を支える基盤事業として、その役割を果たしてくれることを期待しています。しかし、化学は成長・拡大一本かというところではなく、これまでのオールドケミストリーと、新しいグリーン・サステナブル・ケミストリー（持続可能な社会形成のための化学）との置き換えが必要になってきます。しかし、そのシナリオはまだ用意されていません。それは我々自身がこれから作り、我々が未知の世界を切り拓いていかななくてはならないのです。そこで必要なのが創業時から受け継がれ、当社社員のDNAとなっている「フロンティアスピリット」です。すなわち、「新しいものを生み出す力を磨き、積極果敢にチャレンジする」ことが、当社グループ・社員に求められているということです。

皆さんもこれから新しい職場に配属され勤務されますが、コミュニケーションを深めて早く職場に馴染み、チャレンジ精神旺盛な、創造性豊かな社員として活躍されることを期待しております。

以上